

日本精神衛生学会誌「こころの健康」へ論文を投稿なさる方は、まず投稿規定を熟読してください。投稿に際しては下記のリストを使って、原稿の最終チェックをした上で、事務局宛てにお送りください。

## <投稿前のチェックリスト>

### カバーシート（原稿の表紙）

- 投稿ジャンルを記したか
- 投稿ジャンルは適切か？  
（研究報告はいわゆる原著論文に相当し、オリジナリティが求められる）
- 的確なタイトルか（研究報告では英文表記も）
- 執筆者氏名（英文表記も）を記したか
- 各執筆者の所属機関（研究報告では英文表記も）を記したか
- 著者連絡先の住所を記したか（研究報告では英文表記も）
- 校正稿の送付先が上と異なる場合、送付先も記したか
- 著者電話番号を記したか
- 著者Eメールアドレスを記したか

### 抄録

- 研究報告・総説の場合、2頁目に800字以内の日本語抄録を付けたか
- 研究報告・総説の場合、抄録に続けて、5語以内のキーワードを付けたか
- その他の一般報告・資料にも抄録を付けてよい（必須ではない）
- 研究報告・総説の場合、原稿末尾に200語以内の英文抄録とキーワードを付けてもよい（必須ではない）

### 本文

- 用紙はA4版か
- 1頁あたりの行数が25行以下か
- カバーシート（および抄録）の次の頁から始めているか
- 本文の最初の頁に著者名を記してはならない
- 日本語、横書き、新かなを用いているか
- 欄外下部にページ番号を記入しているか
- 次の例のように構造化して書いているか  
I. はじめに II. 対象と方法 III. 結果 IV. 考察 V. 結論
- 倫理的配慮が必要な内容の場合、その配慮について記したか

## 引用文献

- 本文中の引用文献番号は、初出順に2-4)のように上付で付けているか
- 引用文献リストは本文末尾に一括して、初出順に記載しているか
- 本文中に現れる引用文献と末尾のリストが完全に対応しているか
- 著者が4名以上の場合は3名までを記載し、以下は et al. または他と略記しているか
- 本文中で引用・言及しなかった参考文献のリストを添えてはならない

## 図表

- 図1、図2（または表1、表2）などとし番号を与えているか
- 本文中に挿入箇所を明示しているか
- 図表ごとの番号とタイトルを一括記載した別紙を添えたか図表は1枚ずつ別の用紙に記したか
- それぞれの表の先頭に表タイトルを記したか
- 図の中に図タイトルを入れてはならない（次項を見よ）
- 図はそのまま製版できる鮮明なものか
- 図の裏面に図番号を記したか

## その他

- 原稿全体の長さは投稿規定に従っているか（研究報告、総説、その他の一般報告・資料では、図・表・文献を含め、400字換算30枚以内）
- 清書原稿だけでなく、指定された部数のコピーを添えたか（初回投稿時はコピー3部）

（参考：文献リストの書式、1）などは投稿規定にあるのと同じ例）

ジャーナルからの引用は、著者名：題名、誌名、巻（号）、頁、発行年、の順に記載する。同一巻内の通し頁を記載する場合は号を省略する（下の例では(1)を略）。

1) 高塚雄介：こころの専門家とは何か。こころの健康 8(1)：12-15, 1993.

英文誌の場合、雑誌名は各誌が定めた略記法で記す。著者名はファミリーネームのみスペルアウトし、それ以外は頭文字のみ記す（ピリオドを付けない）。

4) Parker GB, Brown L, Blignault I: Coping behaviors as predictors of the course of clinical depression. Arch Gen Psychiatry 43 : 561-565, 1986.

単行書の場合は、著者名：書名、出版社、所在地、発行年、の順に記載する。

2) 佐治守夫, 石郷岡泰, 上里一郎：グループアプローチ。誠信書房, 東京, 1977.

単行書の一部を引用する場合には頁数も記載する。全体の編者と、引用部分の筆者が異なる場合は、次の例のように記載する。

- 3) 平木典子：臨床心理学の訓練と今後の課題. 平木典子, 袈岩秀章編：カウンセリングの基礎, 北樹出版, 東京, pp206-218, 1997.
- 5) Kiersky JE: Insight, self-deception, and psychosis in mood disorders. In Amador XF, David AS (Eds) : Insight and Psychosis, Oxford University Press, New York, pp91-104, 1998.

翻訳書の場合には、原著者：原題. 出版社, 所在地, 発行年. を記載した後で（ ）内に訳書の情報を記載する。訳書の一部を引用し、頁数を記載する場合には、上記 3)に準じて（ ）内に記載する。

- 6) Crowcroft A: The psychotic: understanding madness. Penguin, Harmondworth, 1967  
(藤縄昭, 三好暁光, 新宮一成訳：精神医学への招待—心の病を理解するために. 創元社, 大阪, 1980) .